宮崎牛

http://miyazaki.lin.gr.jp/　2011年7月号　No.56

第7回宮崎県肉畜共進会
グランドチャンピオン受賞　朝倉龍雄さん

畜産復興イベント
「みやざき畜産フェア」を開催

第62回宮崎県学校農業クラブ連盟大会家畜審査競技会
右より、1位：松岡一樹くん、2位：福元実樹男くん、
3位：黒木ゆかりさん（ともに高鍋農業高等学校）

第114回JA宮崎経済連和牛枝肉共進会
グランドチャンピオン受賞　中武孝幸さん

目次（第56号）

1	宮崎県知事あいさつ		1
2	口蹄疫からの復興状況①	From　県畜産課、復興対策推進課	2
3	口蹄疫からの復興状況②～生産者の方へインタビュー	From　畜産協会	3
4	家畜防疫の徹底について	From　県畜産課	4
5	種雄牛の造成状況	From　県家畜改良事業団	5
6	宮崎牛ＰＲ状況	From　経済連	9
7	第114回ＪＡ宮崎経済連和牛枝肉共進会	From　経済連	10
8	第62回宮崎県学校農業クラブ連盟大会家畜審査競技会	From　全和県支部	11
9	第7回宮崎県肉畜共進会	From　畜産協会	13
10	家畜伝染病発生情報連絡システムの紹介	From　県復興対策推進課	15
11	子牛セリ市価格の状況について	From　畜産協会	16
12	暑熱対策について	From　県営農支援課	17

情報誌「宮崎牛」発行協賛団体
●宮崎県経済農業協同組合連合会　●宮崎県家畜改良事業団　●全国和牛登録協会宮崎県支部　●宮崎県畜産協会

巻頭あいさつ

平成23年7月　宮崎県知事　河野　俊嗣

昨年の口蹄疫発生の影響により休刊していた情報誌「宮崎牛」が、1年ぶりに発刊されますことに、心より嬉しく思います。

皆様におかれましては、日頃から畜産の振興はもとより、県政の推進につきまして、御理解と御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、東日本大震災の発生から4か月が経過いたしましたが、現在も行方不明の方や不自由な生活を余儀なくされている方、また、家畜の飼養がかなわない方もいらっしゃいます。

あらためて、犠牲になられた方々の御冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

本県は、昨年の口蹄疫に加え、高病原性鳥インフルエンザ、さらには、新燃岳の噴火という災害に見舞われ、畜産業だけでなく県内経済全体に、大きな打撃を受けましたが、全国からの温かい御支援により、再生・復興に向けてようやく一歩を踏み出すことができました。

県といたしましては、これまでの御支援に対する感謝の気持ちも込めまして、今後とも、被災地のニーズに対応した本県ならではの支援に取り組んでまいりますので、引き続き、皆様の御協力をよろしくお願いします。

ところで、県では、このほど、今後10年間の本県農業・農村政策の指針となる「第七次宮崎県農業・農村振興長期計画」を策定したところです。

今後、同計画に基づき、本県農業・農村の潜在能力を最大限活用しながら、産業や地域などの垣根を越えた視点で、「農」を核とした「連携」と「参入」による構造改革を進め、成長産業としての「儲かる農業」の実現に全力で取り組んでまいります。

さらに、口蹄疫からの再生・復興につきましては、県政の最重要課題であることから、『「口蹄疫からの再生・復興方針」工程表』に基づき、全国のモデルとなる安全・安心な畜産経営を実践する「新生みやざきの畜産」の実現を目指してまいります。

皆様におかれましては、来年、長崎県で開催される第10回全国和牛能力共進会での連覇に向け、日々、御尽力されているところですが、県といたしましても日本一の「宮崎牛」の名声をさらに高めるため、引き続きさまざまな支援に力を入れてまいりますとともに、今後とも、「新生みやざきの畜産」の姿を県民の皆様と共有しながら、口蹄疫からの再生・復興に全力を尽くしてまいります。

なお、近隣諸国では、未だに口蹄疫が散発しております。消毒の徹底等、防疫体制の強化も引き続き、お取り組みいただきますようお願い申し上げます。

皆様とともに、更なる「日本一宮崎牛」の歴史を築き上げていきましょう。

口蹄疫からの復興状況①

昨年の口蹄疫で児湯地域を中心に、約30万頭の家畜が殺処分されました。改めて、殺処分された家畜へのご冥福を祈り、被災された畜産農家の皆様へお見舞いを申し上げます。現在、被災された地域を中心に復興に向けた取り組みが行われているところですが、今回は家畜の再導入状況と口蹄疫からの肉用牛復興対策について、御紹介します。

口蹄疫被害農家の経営再開状況について

1　口蹄疫により殺処分された家畜の頭数

区　分	牛	豚	その他	合　計
疑似患畜	37,389	173,261	64	210,714
ワクチン畜	32,065	54,688	341	87,094
合　計	69,454	227,949	405	297,808

2　口蹄疫により家畜を処分された農家の家畜導入状況（5月31日時点）

・現在の再開状況は、全体では1,238戸中、54%の農家が経営を再開しています。
・畜種毎の再開状況は、肉用牛では1,057戸中54%、酪農では53戸中83%、養豚では128戸中44%となっています。

区　分		肉用牛	酪　農	養　豚	全　体
農家数（戸）	処分	1,057	53	128	1,238
	導入	566	44	56	666
	割合	54%	83%	44%	54%
頭数（頭）	処分	49,945	2,143	19,767	71,855
	導入	18,616	1,357	8,778	28,751
	割合	37%	63%	44%	40%

注1）導入状況は、市町、JA等から聞き取り。
注2）処分頭数について、肉用牛は、繁殖用雌牛及び育成牛、肥育牛、乳用種及び交雑種の子牛を集計。
　　酪農は搾乳牛及び育成牛を集計。養豚は繁殖用雌豚の頭数。

種雄牛の造成対策について

宮崎県有種雄牛は、口蹄疫の発生により、現在、主力として供用しているものは5頭のみとなりました。早期に口蹄疫前の体制に回復するために(社)宮崎県畜産協会に15億円規模の「宮崎県種畜再生対策基金」を設置し、早期の後継種雄牛の造成と確保に、努めて参ります。

本事業で取り組む本年度の主な内容は、次のとおりです。

・新規種雄牛早期造成緊急対策事業
直接検定に合格した種雄牛候補牛に対して、産肉能力検定（間接検定、現場後代検定）を実施します。

・基礎雌牛群整備事業
種雄牛候補牛を生産するために、優秀な繁殖雌牛の整備を行います。

・優秀繁殖雌牛地域内確保対策事業
地域の繁殖雌牛群の改良のために、一定以上の能力を有する優秀な繁殖雌牛の地域内保留を行う場合に1頭当たり100千円を助成します。

・繁殖雌牛導入事業
増頭希望者に農協が牛を貸し付ける際に1頭あたり58千円を助成します。

・優秀受精卵利用対策事業
受精卵移植を活用して、能力の高い繁殖雌牛を効率的に生産するために、供卵牛の借り上げ経費及び移植経費を助成します。

（県畜産課、復興対策推進課）

口蹄疫からの復興状況②
～生産者の方へインタビュー～

口蹄疫発生から1年が過ぎた今、被災地域では以前のように牛舎から牛の鳴き声が聞こえる環境へと戻りつつあります。
今回、当時のことやこれからについて、実際に被災されたお2人の生産者の方にお話を伺うことができました。

◎繁殖農家（都農町）　黒木靖彦さん

H 22 年 11 月に導入開始
現在、繁殖 61 頭飼育
（当時、繁殖約 120 頭飼育）

＜口蹄疫後、身の回りはどのように変化しましたか＞

同業者同士の人の出入りができなくなりました。以前はお互いに農家同士での行き来がありましたが、今は厳しいです。消毒の意識がみんな口蹄疫発生前よりも、かなり高くなったと感じています。

＜今後の目標を教えてください＞

今まで義父が築いてきた経営に、少しでも近づけるように頑張りたいです。そしていつか追い越したいと思っています。今はまだ頭数が口蹄疫前の半分なので、元の頭数、またはそれ以上になるようにしていく予定です。

去年、経営再開時に導入した牛が７月上旬に５頭、９月に１３頭程分娩予定なので、それが一番の楽しみです。

＜畜産経営をされている方、または今後、畜産経営を始められる方へ何か一言お願いします＞

口蹄疫の恐ろしさは、みなさん理解されていると思います。今後も防疫・消毒を徹底していきましょう。畜産を目指す子供たちには、仲間を大事にし、お互い競い合いながら良い牛を作っていって欲しいです。自分たちも、若い下の世代に負けないように頑張ります！

◎肥育一貫農家（都農町）　吉川秀人さん

H 23 年 1 月に導入開始
現在、肥育 40 頭、
繁殖 14 頭飼育
（当時、肥育約 160 頭、
繁殖約 30 頭飼育）

＜当時のことを教えてください＞

昨年のＧＷ明けに発症しました。埋却後、子供達を連れて線香を上げに行きましたが、自宅に戻り、子供達が号泣している姿を見て非常に辛かったです。その後は全く気力が無くて何もできず、時間だけがありすぎて困りました。落ち着いてからは、牛舎の片付け、石灰散布、草刈りなどの毎日でしたが、町の依頼で一ヶ月ほど、他の農家さんの牛の埋却作業にも従事しました。

＜口蹄疫後、身の回りはどのように変化しましたか＞

消毒に関しては、発生以前からしっかり行っていましたが、発生後は、さらに意識を高く持つようになりました。

＜今後の目標を教えてください＞

肥育部門で、共励会の入賞と品質向上を目指して頑張りたいです。子供達と一緒に牛飼いが出来る日を目指して、日々励んでいます。

＜畜産経営をされている方、または今後、畜産経営を始められる方へ何か一言お願いします＞

若い世代には「宮崎牛」をぜひアピールして、「畜産日本一！！」を目指して頑張ってもらいたいです。口蹄疫が二度と発生しないことを願っています。これからも消毒を徹底していきましょう！

今回取材を受けていただいたお2人ですが、経営再開に対し前向きに取り組んでおられ、非常に心強く感じました。畜産に対する思いが今後の地域の復興・発展に繋がっていくことと思います。

お忙しい中、ご協力ありがとうございました！

毎月20日は、県内一斉消毒の日です。
消毒の徹底は家畜衛生対策の基本です。

昨年の本県での口蹄疫の発生から1年余りが経過しましたが、近隣諸国では未だに発生が継続しています。依然として口蹄疫のリスクは高いといえます。気を抜かず、しっかりと農場の防疫対策に努めましょう。

防疫対策で、主に取り組むべき内容は次のとおりです。

1　消石灰散布
農場入口に、全体的に白くなるように散布しましょう。

2　車両消毒
飼料運搬車や自分の車両も入る際は消毒するとともに、専用の長靴を用意しましょう。

3　牛舎への立ち入り制限
入口にロープを張るとともに誰がいつ入ったかを記録しましょう。

石灰散布状況

4　牛舎周囲の清掃
牛舎周囲の除草や草刈り等を含めた環境の整備に努めましょう。

5　踏み込み消毒槽の点検
牛舎入り口の踏み込み消毒槽を点検し、消毒薬（4%炭酸ソーダなど）を確認しましょう。

踏み込み消毒槽

6　牛舎の消毒
出荷後、敷料を除去した牛舎などを、動力噴霧機やジョウロなどにより、洗浄･消毒（4%炭酸ソーダなどにより）を行いましょう。

7　異常時の通報
家畜の観察を注意深く行い、異常があったら、かかりつけの獣医師か、家畜保健衛生所に連絡してください。

出荷後畜舎の消毒

宮崎家畜保健衛生所　０９８５－７３－１３７７
都城家畜保健衛生所　０９８６－６２－５１５１
延岡家畜保健衛生所　０９８２－３２－４３０８

宮崎牛の復興に向けて

昨年の口蹄疫発生により、県民の皆様の大切な財産である種雄牛50頭の尊い命を失い、多大なご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

現在、厳格な防疫体制のもと高鍋および高原で分散管理を行い、エース級5頭に加え17頭の次世代を担う新規種雄牛が選抜され、着々と宮崎牛の復興に向けて一歩ずつ進み始めております。また、新規種雄牛の早期発掘を図るために現行の現場後代検定法（肥育期間:約20ヶ月）に加えて平成24年度および25年度の2年間は間接検定法（肥育期間:12ヶ月）も実施することとなりました。

今回、11頭の新規種雄牛を掲載しておりますが、新規種雄牛を含めた種雄牛情報を随時ご紹介していきたいと考えております。

宮崎牛の復興に欠かせない次世代を担う種雄牛の造成が急務となっておりますので、試験交配のご協力をお願いいたします。

新規種雄牛紹介

田尻系

山之神（やまのかみ）号　（北平安×安平×隆桜）　登録番号（得点）　黒原5321（83.0）

＊高千穂五ヶ所センターに避難していたため測定値なし

生年月日	平成21年７月14日
産地	小林市
生産者	山下　則雄
直接検定成績	
ＤＧ	＊
365日補正体重	＊
得点	82.8

測尺値	
月齢	21.4
体高	134.2cm
体長	158.6cm
胸囲	185cm
体重	528kg

神高春（かみたかはる）号　（北平安×安平×隆桜）　登録番号（得点）　黒14671（82.5）

生年月日	平成21年9月22日
産地	西臼杵郡高千穂町
生産者	陣内　均
直接検定成績	
ＤＧ	0.87kg／日
365日補正体重	374.8kg
得点	81.7

測尺値	
月齢	20.3
体高	134.8cm
体長	155.0cm
胸囲	181cm
体重	492kg

安秀平（やすひでひら）号　（安秀165×安平×福桜（宮崎））

生年月日	平成22年3月2日
産地	西諸県郡高原町
生産者	大迫　均
直接検定成績	
ＤＧ	0.79kg／日
365日補正体重	322.8kg
得点	81.3

測尺値	
月齢	14.5
体高	129.2cm
体長	142.0cm
胸囲	168cm
体重	381kg

糸桜系

義美福（よしみふく）号　（福之国×安平×福桜（宮崎））　登録番号（得点）　黒原5299（82.0）

生年月日	平成21年2月11日
産地	西諸県郡高原町
生産者	大迫　均
直接検定成績	
ＤＧ	1.12kg／日
365日補正体重	386.9kg
得点	81.0

測尺値	
月齢	27.5
体高	136.6cm
体長	165.2cm
胸囲	192cm
体重	582kg

福岩国（ふくいわくに）号　（福之国×大将×安平）　登録番号（得点）　黒原5298（82.4）

生年月日	平成21年4月20日
産地	宮崎市清武町
生産者	田宮　岩吉
直接検定成績	
ＤＧ	0.92kg／日
365日補正体重	360.6kg
得点	81.1

測尺値	
月齢	25.3
体高	136.6cm
体長	160.0cm
胸囲	193cm
体重	569kg

花国春（はなぐにはる）号　（第１花国×隆桜×糸秀）

生年月日	平成21年12月20日
産地	都城市高城町
生産者	永倉　利春
直接検定成績	
ＤＧ	0.92kg／日
365日補正体重	404.3kg
得点	83.3

測尺値	
月齢	16.4
体高	133.0cm
体長	154.8cm
胸囲	188cm
体重	498kg

秀正実（ひでまさみつ）号　（第１花国×福桜（宮崎）×安平）

生年月日	平成22年2月12日
産地	小林市
生産者	倉薗　香代子
直接検定成績	
ＤＧ	0.97kg／日
365日補正体重	431.9kg
得点	83.5

測尺値	
月齢	15.1
体高	133.0cm
体長	151.8cm
胸囲	181cm
体重	500kg

気高系

福福安号（ふくふくやす）

（福桜（宮崎）×福之国×安平）　登録番号（得点）黒14651（81.5）

生年月日	平成21年4月10日
産地	宮崎市高岡町
生産者	満富　生雄
直接検定成績	
ＤＧ	1.01kg／日
365日補正体重	401.0kg
得点	82.0

測尺値	
月齢	24.5
体高	138.0cm
体長	162.0cm
胸囲	190cm
体重	550kg

忠高盛号（ただたかもり）

（忠富士×福桜（宮崎）×大将）

生年月日	平成21年12月5日
産地	宮崎市田野町
生産者	日髙　庄三
直接検定成績	
ＤＧ	1.13kg／日
365日補正体重	452.2kg
得点	83.3

測尺値	
月齢	17.3
体高	139.0cm
体長	165.0cm
胸囲	185cm
体重	542kg

南勝安号（みなみかつやす）

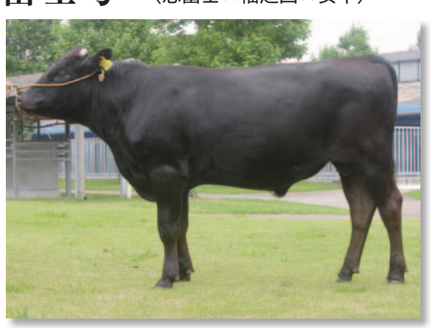
（勝平正×安平×糸秀）

生年月日	平成21年12月8日
産地	都城市高城町
生産者	南園　雄一
直接検定成績	
ＤＧ	0.81kg／日
365日補正体重	398.6kg
得点	82.5

測尺値	
月齢	17.2
体高	135.0cm
体長	154.6cm
胸囲	185cm
体重	516kg

耕富士号（こうふじ）

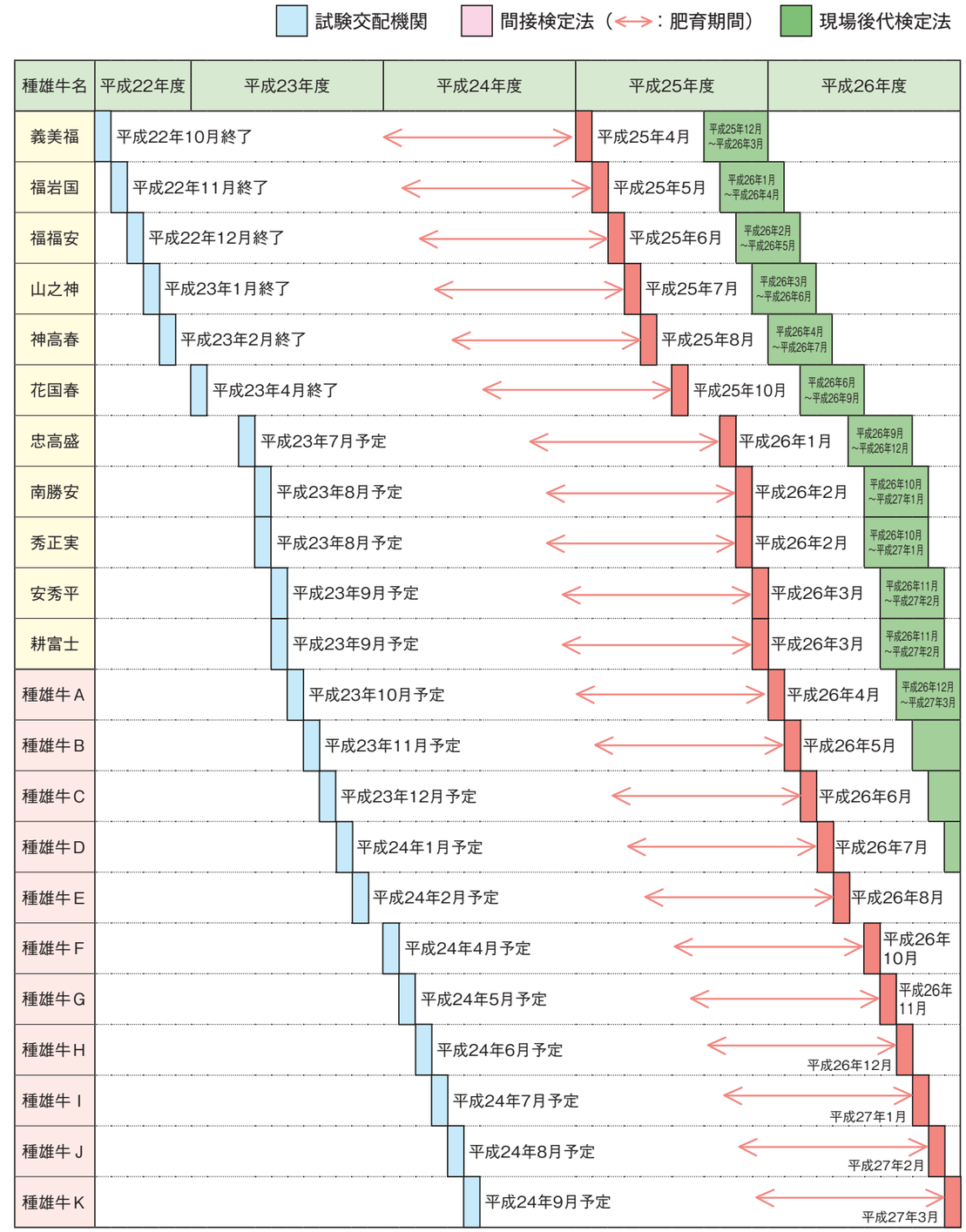
（忠富士×福之国×安平）



生年月日	平成22年3月9日
産地	日南市南郷町
生産者	池田　久美
直接検定成績	
ＤＧ	1.05 kg／日
365日補正体重	393.4kg
得点	82.6

測尺値	
月齢	14.2
体高	129.2cm
体長	148.4cm
胸囲	171cm
体重	431kg

試験交配期間・間接検定および現場後代検定枝肉判明時期



＊平成24年度および25年度については、現場後代検定法に加え間接検定法も実施。

本県畜産の再生・再スタートへの取組（消費拡大ＰＲ活動）

平成22年度の消費拡大の取組としてJA宮崎経済連は、県及び県下関係機関と連携により、本県畜産物のイメージアップや販路の維持回復を図り、宮崎県産地の再生・再スタートに向けた取組として「畜産再生・再スタート支援事業」を展開いたしました。主な内容は次のとおりです。

がんばろう！みやざき　新生！みやざきの畜産プロジェクト会議（トップセールス）

口蹄疫の発生により受けた影響に対し、宮崎県産畜産物の流通販売における関係取引先へ理解促進のための正しい情報提供と、宮崎県畜産物のPR、今後の安定的な取引、パートナーシップ強化を目的に、東京（10/7）･大阪（10/18）･福岡（10/25）･宮崎（10/ 7）の4会場で開催しました。

畜産復興イベント

平成22年8月・11月・平成23年3月に「消費者の皆様への感謝」と「宮崎畜産の消費拡大PR」を掲げ、県民一丸で復興に取り組む姿勢を醸成するためのイベントを開催いたしました。

みんなのエールにありがとうキャンペーン

平成22年10月から11月29日にかけて、県内外の消費者の方へ口蹄疫に対する防疫･義援金等の協力などに対して、本県畜産物にお礼の意を込め、宮崎の畜産物を購入された方に抽選（1,000名）でプレゼントが当たるキャンペーンを実施しました。また、宮崎牛指定店にて宮崎牛の試食販売を開催しました。

平成23年度についても、今回の畜産業への打撃を教訓とし、JA宮崎経済連は宮崎の畜産業を支えている関係機関の皆さまと力を合わせて「畜産王国 宮崎」の復興に努めます。それから宮崎県内で活動が広がりつつある『毎月29日はわくわくお肉の日』を今後は日本中に広げて、お肉を食べる事へのきっかけづくりになる消費拡大フェアやイベント等の活動など、県内外に加え、海外での宮崎牛PRについて取り組んでいきます。

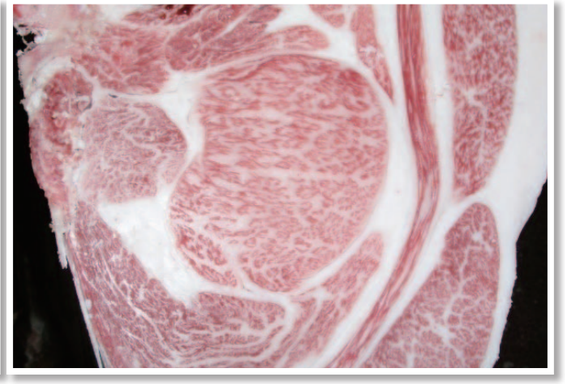
より良き宮崎牛づくり対策協議会

宮崎牛　検索　http://www.miyazakigyu.jp

第114回

ＪＡ宮崎経済連和牛枝肉共進会を開催

グランドチャンピオンを受賞した中武孝幸さん



グランドチャンピオンに輝いた枝肉

平成23年6月21日（火）、第114回JA宮崎経済連和牛枝肉共進会が㈱ミヤチク高崎工場で開催されました。県内より選抜された100頭の出品牛の中から、JA宮崎中央の中武孝幸さんがグランドチャンピオンに輝き、その後のセリでは、1キロ当たり6,100円（311万6千円）と高値で取引されました。

また、2席にJAこばやし㈱西ノ原牧場が入賞されました。

今回の開催目的は、宮崎県内における肉用牛の資質向上と経営安定を図るため、系統農家及び組織が一体となって肥育技術を研鑽し、宮崎牛の更なる発展と系統共販体制による販路拡大を図ることを目的として開催いたしました。

ＪＡ宮崎経済連和牛枝肉共進会（１１４回）

入賞	農協名	出荷者名	性別	血統			生体体重(kg)	ＤＧ	枝肉重量(kg)	枝肉歩留(%)	歩留等級				BMS(No.)	等級	単価
				父	母の父	母の祖父					ロース芯(cm^2)	バラ厚(cm)	皮下脂肪(cm)	推定歩留(%)			
グランドチャンピオン	宮崎中央	中武明美（孝幸）	去	忠富士	福桜	安平	790	0.80	510.8	66.5	83	8.3	2.0	77.6	12	A 5	6,100
優秀賞	こばやし	㈱西ノ原牧場	去	梅福６	福之国	隆桜	726	0.74	447.7	62.7	85	9.6	2.4	79.1	12	A 5	4,330
優秀賞	都城	畑中浩二	去	福之国	安平	福桜	826	0.76	534.0	66.8	69	8.5	2.3	75.3	11	A 5	3,730
優秀賞	都城	馬渡芳文	去	福之国	安平	糸弘２	768	0.67	499.1	65.7	76	7.5	1.8	76.4	11	A 5	3,510
優良賞	こばやし	末永長幸	去	忠富士	福之国	紋次郎	790	0.87	503.5	64.6	59	8.7	2.9	74.0	10	A 5	3,100
優良賞	都城	大盛聖謨	去	福之国	福桜	糸秀	790	0.65	511.2	65.9	69	8.7	2.0	76.0	10	A 5	2,910
優良賞	はまゆう	外山総合畜産	去	梅福６	秀菊安	糸北国	744	0.63	471.5	64.4	73	7.8	2.6	75.9	10	A 5	2,860
平均							768	0.75	491.5	65.4	66	8.5	2.6	75.1	7.2		2,065

第62回 宮崎県学校農業クラブ連盟大会 家畜審査競技会が開催される！

明日の宮崎を担う、農高生！

第62回宮崎県学校農業クラブ連盟大会家畜審査競技会が去る平成23年6月10日、都城地域家畜市場で開催されました。都城農業高等学校、小林秀峰高等学校、高原高等学校、高鍋農業高等学校、高千穂高等学校の5校から、黒毛和種の部に46名、ホルスタイン種の部に17名が出場し、各部、各4頭について、これまで培ってきた審査技術の成果を競い合いました。

当日は、雨日和で、蒸し暑さを感じる生憎の天候となりましたが、開会式では、審査長の（社）全国和牛登録協会宮崎県支部 福丸浩一 事務局長より、「自分を信じ審査に挑んでほしい、今後の宮崎の畜産振興の一翼を担う諸君の健闘を祈ります」という激励の言葉に続き、「優勝カップの欲しい人は手を挙げて」という問いかけがあり、勢いよく手が挙がる光景も見られる等、首席を勝ち取りたいという想いが伝わってきました。

『優勝カップが欲しい人は手を挙げて！』という問いかけに勢いよく手が挙がった！

黒毛和種の審査競技の設問は、体積・均称、資質・品位等、黒毛和種の審査標準に照らした牛の相対的な評価の序列並びに、資質・品位、前躯、中躯の3項目の序列について、出題されました。生徒たちは4頭の牛を1頭1頭丹念に何度も何度も見比べ、また牛に触って毛や皮膚の感触を確かめながら審査に取り組んでいました。

競技の結果、黒毛和種の部は高鍋農業高等学校の 松岡一樹 君が、ホルスタイン種の部は高鍋農業高等学校の 前原直希 君が、それぞれ第1位に輝きました。なお、黒毛和種の部の第1位の高鍋農業高等学校の 松岡一樹 君と2位の高鍋農業高等学校の 福元実樹男 君は、来る平成23年10月26日に長崎県で開催される『日本農業クラブ連盟大会全国大会・家畜審査競技会』へ出場するキップを手にしました。

右より１位に輝いた　松岡　一樹 君
２位に輝いた　福元実樹男 君
３位に輝いた　黒木ゆかり さん
（共に高鍋農業高等学校）

〔審査競技会を振り返って〕

競技会事務局となった都城農業高等学校の生徒たちが、会場設営から競技会運営を担当しました。会場には、来賓席を囲むようにサルビアの植栽されたプランターが整然と置かれ、サルビアの赤い花は、競技会を成功させようとする生徒たちの想いを物語っているかの様でした。

皮の良し悪しを丹念に確かめる選手の姿

牛の引き手を務めた生徒たちは、牛に疲れが見られると選手の動きにも注意を払いながら手際よく大きく円を描くように牛を誘導し、競技がスムーズに行えるように定位置に正姿勢で立てるなど裏方としての心遣いが感じ取れました。また、除糞作業を担当した生徒たちの機敏な動きからも、同じく競技会を成功させたいという強い想いが伝わってきました。

選手たちは、その想いに応えるかのように真剣な表情で競技に取り組んでいました。

愛牛の出品を快く引き受けて頂きました農家の皆様やご指導頂きました先生方への感謝の気持ちを忘れることなく、関係者一丸となって行われた家畜審査競技会が、参加者の糧となり、明日の宮崎の和牛振興を牽引する力となることを確信させるすばらしい大会となりました。

全国大会（長崎県大会）での 松岡一樹 君と 福元実樹男 君の健闘を心より祈ります。

第７回 宮崎県肉畜共進会開催

22年度は県内において口蹄疫に高病原性鳥インフルエンザ、新燃岳の噴火とこれまでに類を見ない災害に見舞われましたが、23年2月22日、株式会社ミヤチク高崎工場にて第７回宮崎県肉畜共進会の褒賞授与式を開催することができました。

褒賞授与を受ける都城市の朝倉龍雄さん

栄えあるグランドチャンピオンには朝倉龍雄さん（都城市）出品の「一郎」号が輝きました。

グランドチャンピオンの「一郎」号は父牛「梅福6」、母方の父「福之国」、母方の祖父「福桜（宮崎）」の血統で、枝肉重量544.7kg、枝肉歩留67.7%、ロース芯面積86c㎡、BMSNo.12、肉質等級A5という優秀な成績を収め、その後に行われたセリでは、枝肉単価7,030円の高価格で取引されました。

また、団体優勝には優等４席に（有）谷口畜産（串間市）が選出されるなど、上位入賞が多く平均得点がもっとも高かった、ＪＡはまゆうに決定しました。

ＪＡはまゆうは平成20年「第6回宮崎県肉畜共進会」から2回連続の受賞となります。

団体優勝したＪＡはまゆう

グランドチャンピオンに輝いた枝肉

審査報告では、紺家審査委員長（県畜産試験場長）より、「チャンピオン牛は枝肉重量があり、肉質においては、ロース芯面積も大きく、また、ロース芯の周囲筋も良く充実し、バラやモモにもサシが良く入り、肉質、脂肪の色沢ともに優れた素晴らしい枝肉でした。」との講評がありました。

出品牛全体では「県内で発生した口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザの影響等を考えますと、生産者の皆様の努力と技術が十分見える優れた枝肉の出品であったと感じております。種雄牛については、現存する期待の種雄牛である勝平正15頭の平均BMSNo.8.0、秀菊安4頭の平均がBMSNo.9.8と優れた成績を出し、その能力の高さを証明しました。」との報告がされました。

審査報告（紺家審査委員長：県畜産試験場長）

視察風景

第7回宮崎県肉畜共進会　第１部肉牛枝肉　上位入賞者成績表

入賞	団体名	出荷者名	血統			生体体重（kg）	枝肉重量（kg）	枝肉歩留（%）	歩留等級				BMS（No.）	等級
			父	母の父	母の祖父				ロース芯（cm²）	バラ厚（cm）	皮下脂肪（cm）	推定歩留（%）		
優1	都城	朝倉　龍雄	梅福６	福之国	福桜（宮崎）	824	544.7	67.7	86	10.8	2.0	79.2	12	Ａ５
優2	こばやし	倉薗　忠	忠富士	福之国	安平	806	524.3	66.4	67	8.8	3.8	74.1	12	Ａ５
優3	都城	馬渡　芳文	福之国	安平	糸秀	688	444.8	66.2	67	8.4	2.8	75.6	11	Ａ５
優4	はまゆう	（有）谷口畜産	秀菊安	福桜（宮崎）	安平	804	527.7	66.6	74	8.8	1.8	76.8	11	Ａ５
優5	こばやし	今西　良一	福之国	忠富士	隆桜	770	508.8	67.3	70	9.5	4.3	74.7	11	Ａ５
優6	都城	薬師　憲一	勝平正	福桜（宮崎）	忠福	826	527.2	65.1	64	10.5	2.8	75.7	10	Ａ５
優7	はまゆう	武田　進一	忠富士	安平	隆美	812	521.9	64.8	60	9.3	3.2	74.1	10	Ａ５
優8	こばやし	石川　澄廣	勝平正	福之国	上福	760	484.1	65.2	74	8.3	2.4	76.4	10	Ａ５
優9	延岡	木村　劭	梅福６	福之国	安平	734	476.8	66.4	67	8.8	1.8	76.4	10	Ａ５
優10	高千穂地区	佐藤　盛志	勝平正	福桜（宮崎）	日向国	786	525.8	68.1	84	9.2	1.7	78.4	10	Ａ５

団体別成績表

団体名	出品頭数	一頭当り平均								肉質等級構成比(%)					一頭当り平均枝肉単価
		生体体重（kg）	枝肉重量（kg）	枝肉歩留（%）	歩留等級				BMS（No.）	5	4	3	2	1	
					ロース芯（cm²）	バラ厚（cm）	皮下脂肪（cm）	推定歩留（%）							
宮崎中央	12	750.2	494.4	65.9	63.3	8.8	3.6	74.1	7.4	41.7	41.7	16.7	0.0	0.0	2,206
綾	3	758.7	493.5	65.0	57.0	8.8	3.3	73.6	7.3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	2,238
はまゆう	14	780.3	518.6	66.4	67.3	9.6	3.1	75.4	8.2	64.3	35.7	0.0	0.0	0.0	2,676
都城	25	778.5	516.7	66.4	65.3	9.5	3.0	75.1	8.3	64.0	28.0	4.0	4.0	0.0	2,839
西諸	28	768.1	505.5	65.8	66.4	8.7	2.9	74.9	7.4	39.3	50.0	10.7	0.0	0.0	2,292
児湯	6	764.7	484.1	63.4	57.8	8.2	3.0	73.7	4.3	16.7	16.7	33.3	33.3	0.0	1,735
東臼杵	11	735.3	482.6	65.6	65.9	8.6	2.6	75.4	7.3	36.4	63.6	0.0	0.0	0.0	2,222
高千穂	11	780.7	504.4	64.6	67.4	8.2	2.0	75.5	7.2	18.2	72.7	9.1	0.0	0.0	2,066
全県成績	110	767.6	504.6	65.7	65.2	8.9	2.9	74.9	7.5	45.5	42.7	9.1	2.7	0.0	2,400
参考平成21年度	110	742.3	494.0	66.5	63.9	9.0	2.8	75.1	7.5	45.5	46.4	6.4	1.8	0.0	2,397

病気に備えて登録をお願いします！

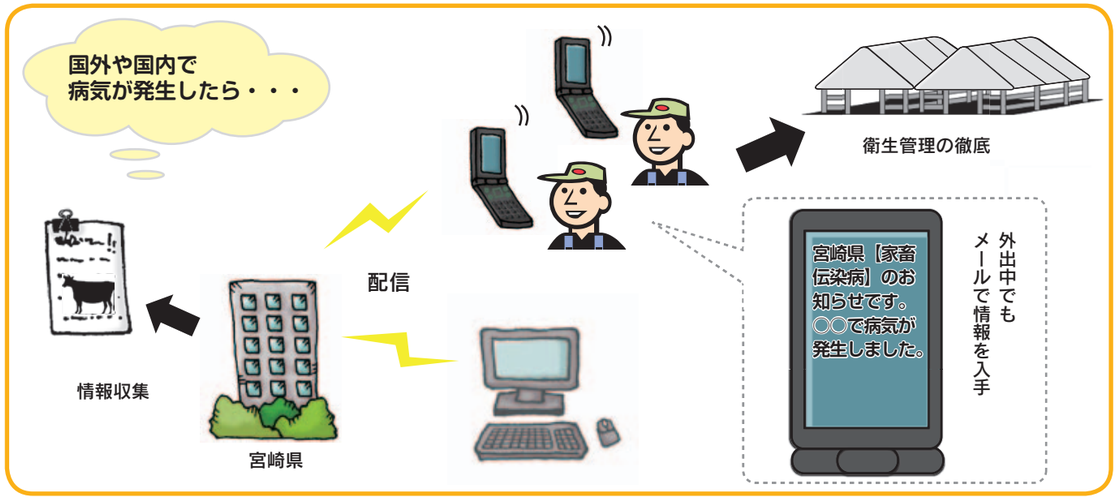
～家畜伝染病の発生情報をメールで確認、衛生対策～

家畜伝染病発生情報連絡システムが４月20日よりスタートしました。

宮崎県防災・防犯情報メールサービスを活用し、国内外での口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザの発生情報をメールでお知らせするサービスです。

畜産農家や関係者の皆さまは、国内外での家畜疾病の発生情報を素早く入手し、農場の衛生管理に活用するため、登録をお願いします。

登録すると迅速な対応ができる！



登録しよう！

パソコンや携帯電話のメールアドレスを持っている方ならどなたでも登録できます。

①宮崎県防災・防犯情報メールサービス（https://www.fastalarm.jp/miyazaki/）
　に直接アクセスする（パソコン・携帯電話）

②右図のＱＲコードを読み取る（携帯電話）

＊登録は、「アクセス→仮登録→本登録」の流れで進んでいきます。

配信情報には『家畜伝染病』合わせて９つの情報（防犯・防災など）があります。

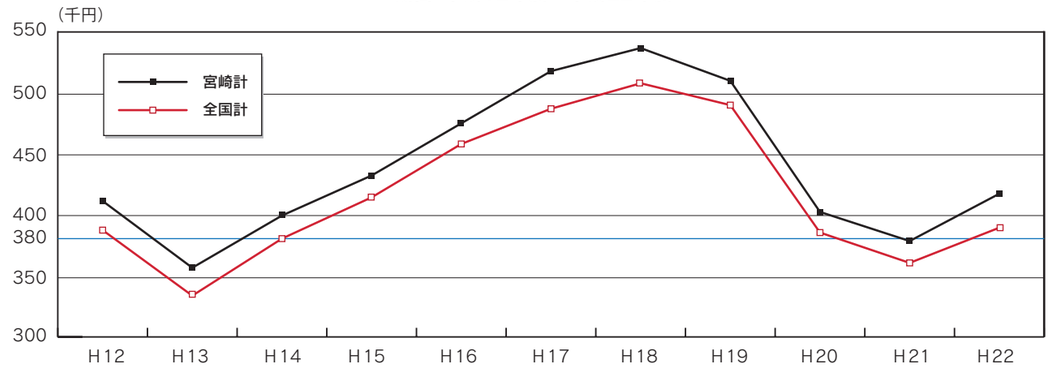
「配信設定画面」において『家畜伝染病』が９番目に出てくるまで、次へ を押して進みましょう。

自ら農場を病気から守るため、
畜産農家の方や関係者はみんな登録しましょう！

黒毛和種子牛市場価格の推移（売却・税込み）

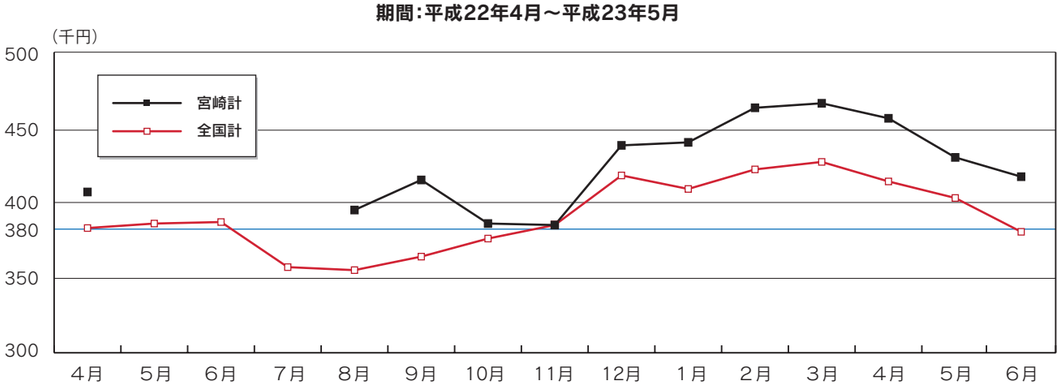
平成23年7月19日現在

期間：平成12年度～平成22年度



区分	性別	年度 H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
全国	雌	343	301	344	375	417	447	466	447	350	324	358
	去	423	360	411	447	494	522	544	526	416	392	417
	計	388	334	381	415	459	488	509	491	386	361	390
宮崎	雌	385	344	384	412	449	496	516	482	372	345	402
	去	435	368	415	451	498	537	556	535	428	405	430
	計	412	357	400	433	476	519	538	511	403	379	418

期間：平成22年4月～平成23年5月



区分	性別	H22 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H23 4月	5月	6月
全国	雌	342	355	360	325	325	334	351	355	387	379	392	392	380	371	348
	去	417	412	411	387	386	391	398	410	444	434	448	456	444	431	408
	計	383	386	387	357	355	364	376	385	418	409	422	427	414	403	381
宮崎	雌	368				393	406	379	369	408	420	446	446	428	401	395
	去	438				396	422	392	397	465	457	478	483	478	453	438
	計	407				395	415	386	385	438	440	463	466	456	430	418
全国平均売買価格		381.6			360.9			397.4			424.4			400.7		

※平成22年度　新規事業「肉用牛繁殖経営支援事業」は、全国平均売買価格が38万円を下回ると発動します。

宮崎牛
2011年7月発行
No.56

暑熱対策

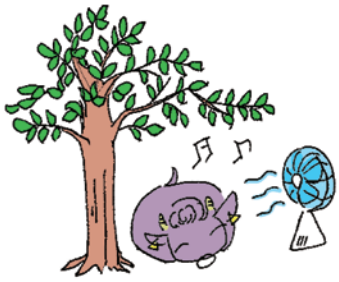
気温・湿度ともに上がり、家畜の生産性の低下や下痢等の疾病が多く見られる時期です。
今一度、牛舎を点検し、牛にとって快適な生産環境を作りましょう。

○ 涼しい牛舎環境を作りましょう。

【チェックするポイント】

・風の通り道を資材でふさいでいませんか？
→ 資材は、別の場所に移して、風通りを良くしましょう。

・牛舎に直射日光や照り返し、西日が入り込みませんか？
→ 寒冷紗などで、照り返しなどを防ぎましょう。



○ カビによる子牛の下痢を防ぎましょう。

【チェックするポイント】

・飼料を直接、地面に置いていませんか？
→ 地面からの湿気や流れた水でカビが生えます。パレットなどの上に置きましょう。

・飼槽や水槽にカビが生えていませんか？
→ 特に四隅やコンクリートの割れ目などもこまめに清掃しましょう。

（県営農支援課）

牛舎間に寒冷紗を設置した例

●今後の行事予定

登録日 ←→　子牛セリ市開催日

7月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
			北浦・北川・北方	延岡・門川・日向	南郷・西郷	北郷・椎葉	椎葉			訪問	宮崎	佐土原	南宮崎・田野	訪問		海の日										西小林	高原	諸塚	県北	
				宮崎	東臼杵	児湯	東臼杵		串間	西都		児湯	児湯	都城		延岡		川南	川南		児湯						西臼杵			
																		湯			小林									

8月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
西えびの	諸小林	県須木	野尻																		安久・五十市・梅北・姫城	高城・庄内	北志和池・沖水祝吉	高崎	諸山田・西岳		県三股・山之口			
																都城														

9月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
				東諸県国富・綾高岡	訪問													敬老の日	南那珂南郷・日南	串間・大束		秋分の日					第10回全共出品対策共進会		
				小林			児湯		串間		児湯	児湯	児西都	都農		延岡		高千穂	湯川南		川南								
												都城		宮崎															

10月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
			上野・田原	西臼杵高千穂・五ヶ瀬	日之影・岩戸				体育の日				種牛の部第56回宮崎県畜産共進会	於・都城市										第56回宮崎県畜産共進会（枝肉）		西諸県西小林	野尻		須木
																					小林				児湯都城	児湯				

発行所
社団法人 宮崎県畜産協会
☎0985(41)9300